

●オプション作業のご紹介●

【前日挽き】

通常の製造ですと、原料のコーヒー豆は製造直前に挽いて充填いたします。

この方法がコーヒーの味わいや製品の品質にとっては最も良い方法であると考えていますが、小箱への充填等、製品の膨らみを低減させたいような場合は、前日挽きが有効となります。

原料コーヒー豆を製造直前ではなく、前日に挽く事でコーヒー粉から発生するガスをあらかじめ放出して、製品の膨らみを低減させる事ができます。(通常の製造直前の挽きと比べますと開封時の香りなどについてはマイナスに作用してしまいます。)

【入り数の変更】

通常はダンボールに 500 個入り (増量タイプの場合、400 個入り。個包装コーヒーバッグの場合は 350 個入り) での納品となりますが、納品時の入り数を 500 個ではなく、別の数量にして納品するサービスとなります。

※そのままの状態での販売を想定していない梱包形状となります。

(1) ビニール袋入れ

ビニール袋に 100 個などの個数に分けてお入れします。

向きや裏表についてはランダムにお入れする形となりますので、そのままでの販売ではなく個数管理用や店舗間の輸送用としてお使いいただくサービスとなります。

通常の 500 個入りダンボールに 100 個入り袋 ×5 袋入りといった状態での納品となります。

100 個袋詰めイメージ



100 個袋 ×5 袋入り



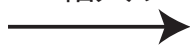
(2) 小ダンボール入れ

100 個または 125 個を小さなダンボールにランダムに入れ、その小ダンボール 4 箱を通常の 500 個入りダンボールに 4 箱入れて納品いたします。

100 個もしくは 125 個入り



4 箱入り



※100 個入りの場合は 1 個口あたりの入り数が 400 個となり、通常の出荷個口より個口数が多くなります。通常の個口数を超過した個口については追加運賃のご請求となります。

【二次加工】

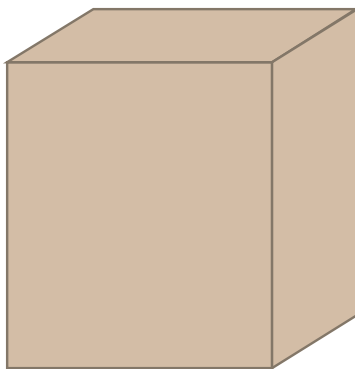
単に個数の区分としての目的が主である「入り数の変更」に対して、二次加工はそのままの状態の販売いただける形態への加工となります。

●小箱詰め

化粧箱やクリアケースに5個、10個といった単位でお詰めするサービスとなります。一括表示シールの作成や貼り付けも可能ですので、到着後、そのまま販売する事が可能です。

無地の小箱に詰める事も可能ですし、フルカラーのオリジナル小箱を作成いただく事も可能です。

ドリップバッグ5個



シールや
一括表示シールの
貼り付けも可能です。

●小袋詰め

100個または125個を小さなダンボールにランダムに入れ、その小ダンボール4箱を通常の500個入りダンボールに4箱入れて納品いたします。

ドリップバッグ5個



シールや
一括表示シールの
貼り付けも可能です。